

お客様へ

●安全に長くお使いいただくために大切な内容です。必ずお読みください。

## お手入れ方法について／ランプを器具から外さないでください

### ■本ランプは適合する器具にのみ使用できる特殊なランプです。



- お手入れの際は必ず電源を切り、ランプや器具本体が冷えたあとで水拭きしてください。点灯したまま行うと、やけどや感電、破損の原因になります。
- 汚れが取れにくいときは、薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いたあと、洗剤分が残らないように固くしぼった布などで水拭きしてください。



- 口金などの金属部分には、水・洗剤・薬品などを使用しないでください。部品の劣化や感電の原因になります。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性液体を使用したり、殺虫剤をかけないでください。変色や破損の原因になります。

- 明るく安全に使用するため、定期的に清掃をしてください。(6か月に1回程度をおすすめします)
- 器具本体は、使用年数に応じて器具内部の電気部品やソケットが劣化します。LEDランプに交換後も、それ以前の通算使用年数を考慮して、器具の使用寿命を定期的に確認してください。詳しくは電気工事店へお問い合わせください。

## LED照明についての一般注意

- ラジオ、ワイヤレス機器は、なるべく照明器具から離してください。雑音が入ったり、誤動作したりすることがあります。
- LED照明は、同一型番でも発光色、明るさが異なることがあります。
- 表示が発光するスイッチに接続した場合、スイッチの発光部が暗くなったり点灯しなかったりすることがあります。
- 使用環境によって照明器具までの距離が近い場合、光むらが発生することがあります。

## 保証とアフターサービス

### ■保証期間

保証期間は、お買い上げ日より3年間です。  
24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の保証期間となります。

※物件または使用環境により保証内容が異なる場合があります。詳しくは担当営業にお問い合わせください。  
保証期間中に故障した場合は、お買い上げの販売店にて、お買い上げ日を特定できるものをご提示の上、修理をご依頼ください。無料にて修理させていただきます。  
保証期間中でも有料になる場合があります。詳しくは保証規定をご覧ください。

### ■保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理いたします。

### ■補修用性能部品の保有期間にについて

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### ■アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはLED照明サポートコールにお問い合わせください。

アイリスオーヤマ株式会社 〒980-8510  
仙台市青葉区五橋2丁目12番1号 [法人向けLED照明  
ホームページ](http://www.irisohyama.co.jp/led/houjin/) <http://www.irisohyama.co.jp/led/houjin/>

製品に関するお問い合わせは(通話料無料)  
LED照明サポートコール **0800-111-5300** (受付時間) 平日9:00~17:00、土・日・祝日9:00~12:00/13:00~17:00  
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAXでのお問い合わせは  
(通話料無料) **0800-888-2600** Webからのお問い合わせは  
(メールフォームにご記入のうえ送信してください) <https://www.irisohyama.co.jp/led/houjin/contact/>

IRIS ECOHiLUX HES-D  
エコハイルクス 調光タイプ

調光  
対応

取扱説明書

保管用

この取扱説明書は大切に  
保管してください



## 片側給電 直管LEDランプ HES-Dシリーズ共通

このたびは、アイリスオーヤマ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本製品はアイリスオーヤマ製LED器具専用の直管LEDランプです。一般的蛍光灯器具では使用できません。  
適合する器具側の配線は、調光信号がない器具や他のアイリスオーヤマ製直管LED器具とは異なります。  
本製品を取り付ける前に、使用中の照明器具が本製品に対応しているかを必ず確認してください。

お客様へ

●本製品の取り付け・交換についての注意 (有資格者による工事と取り付けが必要です)

重要

ランプの取り付け・交換は、当社営業担当または弊社指定の販売代理店などに依頼してください。  
適合しない器具へ取り付けをすると、点灯しなかったり故障の原因になります。

### 安全上の注意

### 図記号の意味

ここに示した注意は、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。  
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

!  
注意を促す記号

!  
してはいけない  
[禁止] 内容

!  
しなければならない  
[指示] 内容

### 施工担当者様へ

重要

### 本直管LEDランプの設置条件



#### ●片側給電器具に取り付ける

本製品は片側給電器具専用です。一般的蛍光灯照明器具や両側給電の照明器具には絶対に取り付けないでください。

#### ●既設器具が片側給電／調光仕様ではない場合

右図のように配線変更工事を行なってください。

##### <配線変更方法>

安定器を外し、ソケット配線を右図のように変更してください。

※配線変更後は必ず表示シールを貼り付けてください。(手順参照)

※配線は他のアイリスオーヤマ製直管LEDランプと異なります。

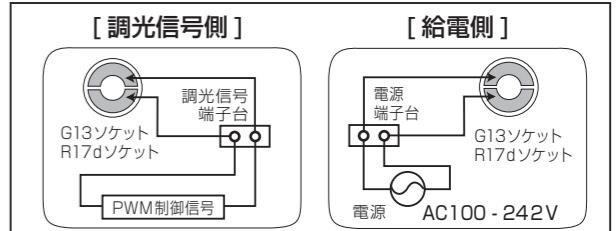
#### ●PWM制御方式の調光器に接続する

PWM制御方式以外の調光器は使わないでください。調光器の種類によっては、調光範囲が変わることがあります。

必ず守ってください。

誤って配線した場合、不点灯や感電・故障の原因になります。

結線概要図 ※間引き点灯の場合は分岐回路を設け、必ず非接続側の個別スイッチで消灯してください。



使用する器具の寿命を十分判断して工事を行ってください。また配線変更工事(改造)によって発生した事故による責任は、当社では負いかねます。



### 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



#### ●施工の際は電源を切り、本書にしたがい確実に行う

正しく施工しないと、落下・感電・火災の原因になります。

#### ●接地(アース)工事・接続を確実に行う

器具の工事では「電気設備技術基準」にしたがい施工してください。接地工事が正しくないと、感電の原因になります。

#### ●電源は定格電圧・定格周波数で使用する

電源電圧AC100-242V(電圧変動±6%以内)、周波数50Hz/60Hzであることを確認してから、ランプの取り付けを行ってください。正しく使用しないと、短寿命や火災の原因になります。

#### ●器具に適合したランプを使用する

ランプ交換の際は、必ず本体表示ならびに取扱説明書通りの種類・ワット(W)数の適合ランプを使用してください。また、以前使用していたランプよりワット数の多いランプを使用する場合は、回路の電気容量を確認して使用してください。容量を超過して使用すると火災の原因になります。



#### ●可燃物の近くに取り付けない

ドアの開閉範囲や木製・樹脂製の家具を近づけない場所に取り付けてください。被照射物の変形・変色・火災の原因になります。

#### ●粉塵やオイルミスト、引火性ガスの発生する場所、さびが発生しやすい場所に取り付けない

粉塵の多いところや引火性ガスのあるところでは使用しないでください。発熱・火災の原因になります。



#### ●分解や改造・塗装はしない

器具や電源の分解・改造・部品追加や変更および塗装などはしないでください。落下・感電・変形・火災の原因になります。

## 注意

誤った取り扱いをすると、人かけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

### 必ず実施

- 屋内の適正温度(5~35°C)の場所に取り付ける  
屋内でも高温環境で長期間使用すると、故障や短寿命の原因になります。



- 硫黄成分がある場所には取り付けない  
メッキ工場などのように硫黄成分を含むガス・蒸気・液体にさらされるおそれがある場所では、使用しないでください。光学性能に影響を与えることがあります。

- ランプの交換や清掃は必ず電源を切り、ランプや器具が冷えたことを確認してから行う  
ランプの交換や清掃の際は、電源を切りランプや器具が冷えてから行なってください。やけど・感電・破損の原因になります。

- 落下防止パーツを取り付ける (86形/R17d口金)  
直管LEDランプ86形を取り付ける際は、必ず落下防止パーツやランプホルダーを使用してください。

### 必ず実施

- 酸や塩素などの腐食性ガスの発生する場所、さびやすい場所には取り付けない  
腐食による故障や落下によるけがの原因になります。

- 雨水のかかる場所、湿気の多い場所には取り付けない  
屋外や雨の吹き込みを受ける場所、湿気・水気のある場所には取り付けないでください。湿気により絶縁不良となり、漏電や感電の原因になります。

## お客様へ

下記は安全にかかわる重要な内容です。必ずお読みください。

### 本製品は [片側給電・調光方式照明器具] 専用の直管LEDランプです

- ランプは外さないでください。取り扱いには専門の知識が必要です。
- ランプを対応していない他の器具に取り付けると、点灯しなかったり故障の原因になります。口金の形が同じでも、器具内部の配線が異なります。
- 取り付ける照明器具の仕様が不明な場合は、弊社営業担当または弊社指定の販売代理店にお尋ねください。

## 安全上の注意

以下に示す「警告」「注意」は、安全にご使用いただくために必要な項目です。  
ご使用前によくお読みになり、正しく安全にお使いください。

### 必ず実施

- 点灯異常の際は電源を切る  
異常を感じたときは速やかに電源を切り、工事店・電気店にご相談ください。放置すると感電・火災・落下によるけがの原因になります。

### 必ず実施

- 可燃物を近づけない  
ランプや器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものや家具などを近づけたりしないようにしてください。近すぎると被照射物の変形・変色・火災の原因になります。

- 器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置かない  
器具本体が過熱し、火災・感電・落下の原因になります。

- 振動・衝撃を与えない  
落下や破損の原因になります。

### 必ず実施

- ランプと器具を定期的に点検する  
ランプと器具本体は設置して8~10年※経つと、外観に異常が無くても劣化は進行します。数年に1回は専門家(工事店・電気店)による点検を実施してください。点検せずに長期間使用を続けると、まれに感電・発煙・発火などの原因になります。  
※使用条件:周囲温度30°C、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯した場合。  
(JIS C8105-1解説による)

- 屋内の適正温度(5~35°C)の場所で使用する  
屋内でも高温環境で長期間使用すると、故障や短寿命の原因になります。

### 必ず実施

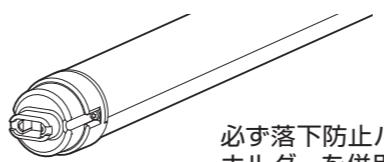
- 照明器具の清掃の際は必ず電源を切る  
電源を切らないと、感電や破損の原因になります。

- 使用中・使用直後にランプや器具に触らない  
点灯中や消灯直後は、ランプや器具が高温になっていることがあります。やけどの原因になります。

- 光を直視しない  
点灯時にランプを直視しないでください。目を傷めることができます。

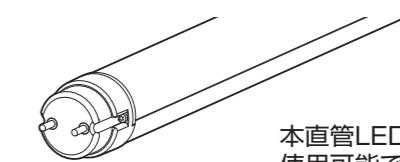
## 取り付け方(施工担当者様)

### R17d 口金 / 86 形



必ず落下防止パーツやランプホルダーを併用してください。

### G13 口金 / 16・20・32 形



本直管LEDランプのみで使用可能です。

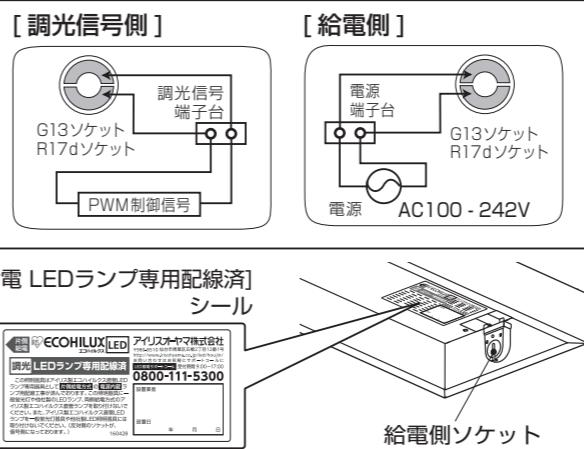
- 器具がすでに [アイリスオーヤマ製直管 LED ランプ片側給電] 仕様である場合は、調光信号側が PWM 信号方式であることを必ず確認してください。

### 1

ソケット配線を片側給電・調光信号への対応工事を行う

- 下記配線図の通りに変更工事を行ってください。工事完了後、[片側給電 LED ランプ専用配線済] シールを、器具反射板の給電側図の位置に貼ってください。

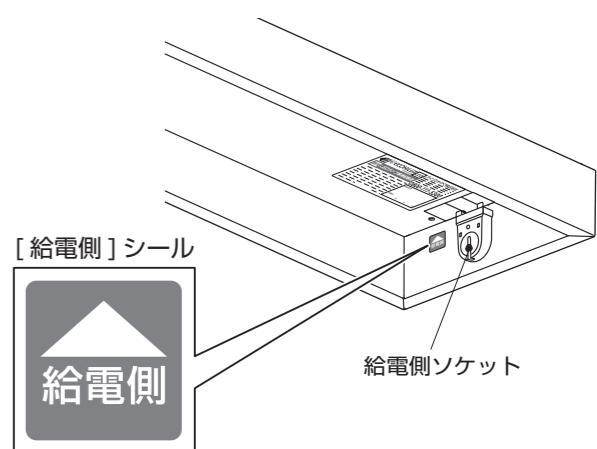
#### 配線概要図



### 2

[給電側] シールを貼る

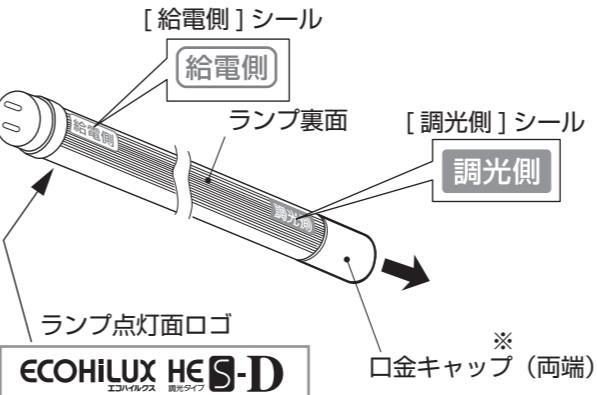
- 配線工事後に、器具反射板の給電側ソケット近傍に、[給電側] シールを貼ってください。



### 3

本直管LEDランプの[給電側]シール(ランプ裏面)を確認する

- [商品名]ロゴと[給電側]ラベルを確認し、取り付け向きを再確認してください。反対側は[調光側]になります。

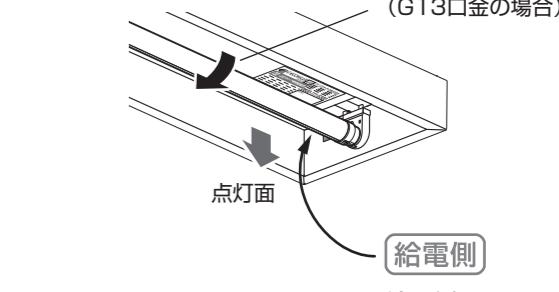


### 4

本直管LEDランプの[給電側]シール方向を、器具の給電側に向けて取り付ける

- ランプの点灯面を下向きにして取り付けてください。

ランプを回して点灯面を下向きにします。  
(G13口金の場合)



### 注意

- LEDランプの[給電側]を逆に取り付けると点灯しません。必ず器具の[給電側]シール位置と合わせてください。

- 電源スイッチを入れて、点灯と調光の確認をしてください。